

令和6年度（横浜南支援学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	わいせつ事案等公務外 非行防止及びモラルの 向上	通知、新聞報道等を受け、情報の周知徹底と注意喚起を、 随時行った。2月の不祥事防止研修会で「神奈川県公立学 校教職員の倫理に関する指針」について取り上げ、改めて 内容の共有を行った。
職場のハラスメント行 為の防止	パワハラ・セクハラ・ マタハラ等の未然防止	不祥事防止啓発資料を活用し、内容理解と意識向上および注 意喚起を行った。今後も継続して取り組んでいく。
体罰、不適切な指導の 防止	体罰、不適切指導の未 然防止	質の高い同僚性を醸成するために、夏季休業期間中に「ワー ルド・カフェ」を企画、実施した。 不適切な指導が起きにくい環境づくりについて、今後も継続し て取り組んでいく。
成績処理及び進路関係 書類の作成及び取扱い に係る事故防止	マニュアルの整備 チェック体制の再確認	昨年度からの継続で「成績処理、評価における事故防止」 を全ての学部部門の共通のテーマとし、取り組んだ。特別支援 学校高等部、高等学校等の入学者選抜等においては、事故の ないようチームとして取り組んだ。
個人情報等の管理、情 報セキュリティ対策	個人情報の取り扱いに 関するルールの遵守 記録媒体の適正利用 の徹底	不祥事防止啓発資料を活用し、内容理解と意識向上および注 意喚起を行った。今後も継続して取り組んでいく。
業務執行体制の確保等 （情報共有、相互チェ ック体制、業務協力体 制）	確認協力体制の見直し ダブルチェック、トリプ ルチェックの徹底	「ゆとりを生み出す業務改善」について、全ての学部部 門・校務グループの共通のテーマとして、継続して取り組んだ。 これまでの業務の見直しと、業務アシスタント、学校業務 サポーターとの連携について、学校を挙げて取り組む ことができた。
会計事務等の適正執行	私費会計に係る事務処 理の適正執行 私費会計マニュアルの 整備	不祥事防止啓発資料を活用し、内容理解と意識向上および注 意喚起を行った。今後も継続して取り組んでいく。会計に関し て、センター費の取扱いについて整理するとともに、私費会計 マニュアル（調理実習編）の改訂を行った。
保健・安全対策および 学校防災・安全対策	安全・安心な学校環境 の整備 事故防止のための適切 な対策	1学期に避難訓練、夏季休業中にDIG研修、不審者対応訓 練を実施し、非常時に備えた動きの確認し、防災意識の向 上を図った。また、感染防止の研修を行い、感染と感染予 防についての理解を深めた。今後も、病院の関係各所と連 携を重ねていく。

○ 令和6年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和7年度に取り組むべき課題

(学校長意見)

本校では、次のテーマに基づき、学部・部門、校務グループごとに目標を設定し、年間通して実践する取組を継続している。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ●人権に配慮した児童・生徒への関わり | ●成績処理、評価における事故防止 |
| ●ゆとりを生み出す業務改善 | |

自ら設定した目標実現に向けて、職員一人ひとりが「自分事」として取り組むことが事故・不祥事の未然防止につながる、と考える。令和7年度も学部・部門、校務グループごとの取組を継続していく。